

地域の活動など

地域の活動として、施設の作業員がリサイクルセンター周辺の清掃活動を行っています。



・施設周辺の清掃活動（年2回）



・環境イベントへの参加

その他、こだいら環境フェスティバルなどの環境イベントにも参加しています。

分別にご協力ください

令和3年4月にリサイクルセンターで作業員が電池の選別作業中に、混入していたインスリン注射針が手に刺さってしまう事故が発生しました。

直ちに病院を受診し大事には至りませんでした。このような市で収集できない禁忌品を排出することは、作業員の事故につながり大変危険です。

また、リチウムイオン電池や中身の入ったスプレー缶・ライターが混入していることもあり、こういったものも収集車の火災やプラントでの爆発・火災などのおそれがあり、大変危険です。

その他にも、カミソリの刃や包丁などが資源物の袋に混入していることもあり、これらも選別作業の支障となっています。

きちんと分別をすることは、ごみの減量や適正なリサイクルにつながるだけでなく、安全に処理を行う上でも欠かせずことができます。

資源やごみを出す際は、分別にご協力いただきますようお願いいたします。

出し方がよくわからない場合は、資源循環課までお問い合わせください。



・資源物に混入していた注射針



・資源物に混入していたリチウム電池

間違いやすい品目の分別方法

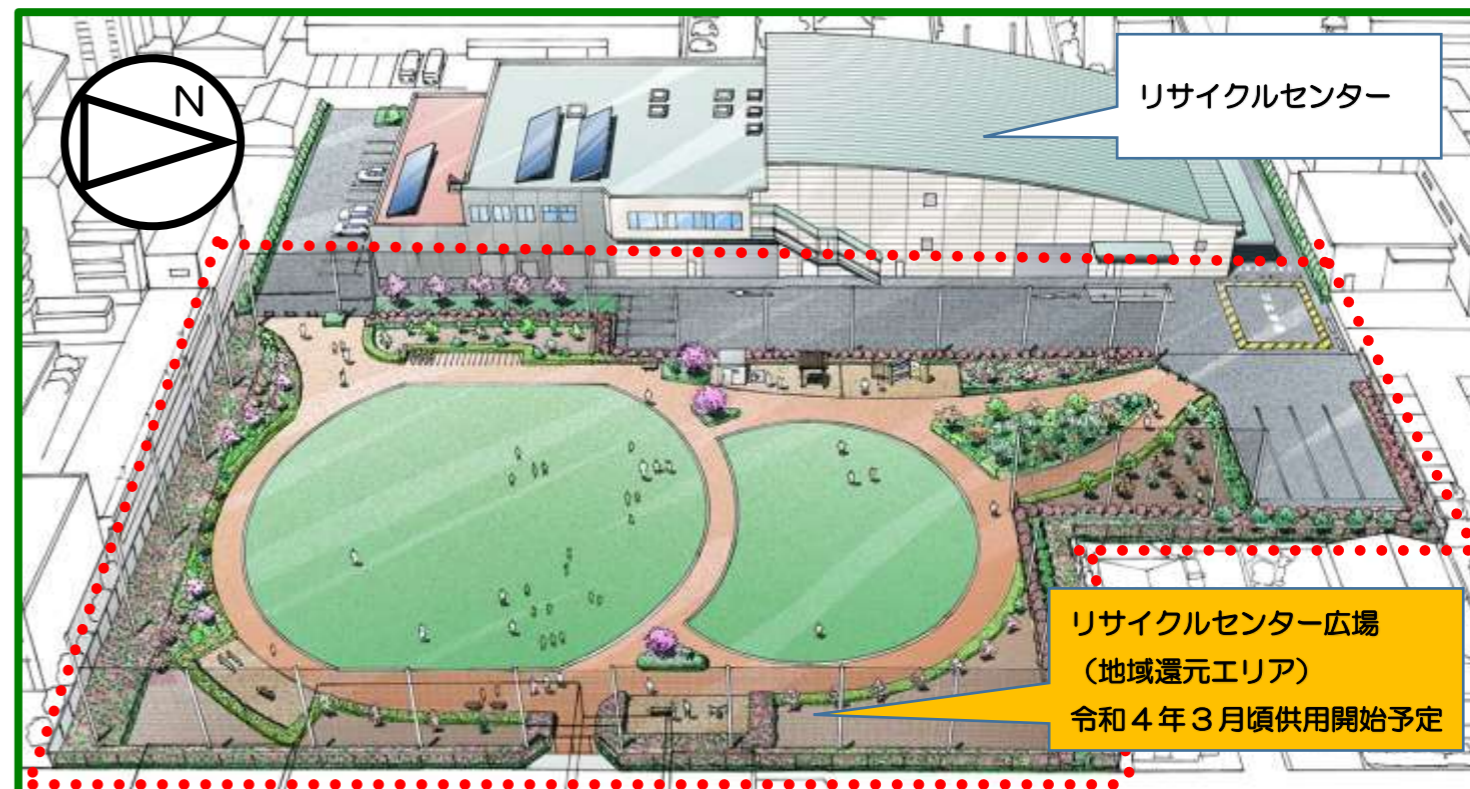
- 注射針、針のついた注射器、ペン型注射器・・・市では収集できませんので、必ず病院か薬局へ返してください。
- カミソリの刃や包丁などの刃物類・・・紙や布などでくるみ、燃やさないごみへ分別して下さい。
- リチウムイオン電池などの使用済み小型充電式電池・・・収集時に危険があるため、指定の回収場所（リサイクル協力店、一部の公共施設など）へお持ちください。なお、**引き取りできない種類のものがあります。**
- 中身の入ったスプレー缶・ライター・・・使い切ってから有害性資源へ分別してください。使い切れない場合は、資源循環課へご相談ください。

※詳しくはパンフレット「資源とごみの出し方」や市ホームページ、ごみ分別アプリをご覧ください。

リサイクルセンター広場が完成予定です

リサイクルセンター広場って？

小平市リサイクルセンターの建て替え等について平成28年2月に策定した「小平市リサイクルセンター整備基本計画」の中で、旧リサイクルセンターの解体跡地（約6,500㎡）を多目的広場（地域還元エリア）として整備し、地域住民の憩いの場とすることが定められています。



（※・・・は工事範囲となります。また、設計時のイメージ図のため、完成時は一部異なる場合があります。）

整備工事は令和3年3月より現場着手し、現在も令和4年2月の完成に向けて工事を進めているところです。

工事完了後、令和4年3月頃に供用開始する予定です。

供用開始の詳しい時期は、今後市報・ホームページなどでお知らせする予定です。



現場の様子（令和3年10月6日時点）

広場には周遊路や原っぱを中心に、周辺にトイレやベンチ、右の写真のような健康遊具を設置する予定です。



工事にあたりまして、近隣の皆様には騒音、振動及び車両の出入り等でご不便やご迷惑をおかけしております。引き続き安全に十分注意し、工事を完了できるよう努めてまいります。何卒、ご理解ご協力をお願い申し上げます。